

令和4年11月25日（金）

令和4年度第2回立川市立第三小学校学校運営協議会 次第・議事録

【日時】 令和4年11月25日（金） 9：30～10：40

【場所】 立川市立第三小学校 北校舎1階 家庭科室

【役割】 司会、記録：副校長

【次第】

- (1) 今年度これまでの様子（授業や行事の様子、立川市民科の取組、各種調査結果など）
- (2) 今年度これからの予定（校区連合音楽会、学校公開など）
- (3) 来年度の教育課程編成（今年度からの変更点を中心に）
- (4) 来年度の人事構想（口頭で）
- (5) PTAから
- (6) その他（学校評価アンケート記入のお願い他）

* 質疑は、それぞれの項目の中で承ります。

【委員の方々からのご意見・ご感想、ご質問等】

・「委員」…学校運営協議会委員7名それぞれから ・「学校」…校長、副校長、中村

「(1) 今年度これまでの様子」について

小中連携

委員：9月に実施した三中での授業体験、子供たちの様子や感想は？

学校：「こういうものなのか」という感じが、一番強かったように思う。三中の先生方がどなたも、楽しく工夫して授業をしてくれたおかげで、どの教科の教室でも楽しそうに授業を受けていた。「中1ギャップ」という言葉があるが、少しでも不安を解消して進学するために、大きな役割を果たしている。

11月には、三小6年生の外国語授業に三中の英語科の先生を招いたが、人物当てクイズを英語で行い、子供だけでなく、先生もとても盛り上がっていた。また、その様子を三中の今本校長先生が参観してくれていた。

日光移動教室

委員：天気も良くて、会議資料にあるようなカラー刷りの冊子を校長先生から6年生1人1人に渡したとのことだから、6年生も喜んだと思う。

学校：天気にも恵まれて、学年にとっても、個人個人を見ても、実り多き3日間になったと思う。

音楽会

委員：どの学年も選曲や構成から楽器のレパートリーなどもよく考えられていて、素晴らしかった。

委員：トーンチャイムや琴の演奏は緊張感があったし、ボディーパーカッションや和太鼓など勢いを感じられる部分もあり、楽しめた。

委員：琴の指導は、あれだけ多くの子供たちができるようになるまでは大変だったのでは？

学校：琴の指導は音楽専科が中心に行い、クラスに戻っても反復できるよう学年・学級の担任も総出で仕上げた。琴以外でも、1年生から6年生まで、どの学年も音楽担当者に任せきりではなく、指揮や演奏など、何かしらの形で全員が参加できるように構成を工夫していた。

委員：座席はどのように決めたのか？

学校：事前にPTAの方々に作っていただいたくじを、各学級の担任が子供たちに引かせる形で決めた。

委員：それならば不公平感もなく、いい方法だ。

委員：演奏以外の部分でも、座席の高さを変えていたり、保護者鑑賞日の運営もスムーズに行っていたり、随所に工夫が見えた。

学校：座席の高さを変えたのは、昨年度の学芸会の保護者アンケートから考案したもの。1学期から教職員で検討を重ねてあの形になった。また、保護者鑑賞日の運営は、準備段階からPTAの全面的な協力を得て、また、保護者の皆さんにも理解をいただいて、スムーズに実施できた。

委員：保護者鑑賞日の座席表示も、学年入替時に混雑を避けるための案内も、とても工夫されていた。

委員：マスクではなくマウスシールドを使っていたのも、表情が見えてよかった。

立川市民科（錦を飾ろう）

委員：今、各店舗に飾ってある今年の干支をかたどった面白い作品、来年も楽しみにしている。

学校：毎年、年明けに図工で製作しているので、来年も届けられると思う。

「(2) 今年度これからの予定」について

校区連合音楽会

学校：12月1日（木）午後、リスルホールにて行う。昨日、校区の小学校3校の管理職で、直近で各校の感染状況を確認し、また、当日の感染対策や流れを確認し、予定通り、来賓や保護者の皆様に招いて実施することを確認した。もし都合がいたら、ぜひ、お越しいただきたい。

委員：楽しみにしている。

学校公開

学校：1月28日（土）には、今年度最後の学校公開を予定している。感染症の拡大状況にもよるが、できれば、今回は出席番号の分散による対面式で公開できればと考えている。

委員：中には、見たい授業がある保護者もいるかもしれないが、三小はなかなか難しいのではないかな。

学校：その通り。560名近くの子供が通うので、コロナ禍においては、分散による参観が限界だと考えている。心情的には「いつ、どのクラスの授業を見ていただいても構わない」と思っているが、未だ全都で1万人前後の新規感染者がいる中では、密を避けながら行うしかない。

学校：ただ、コロナ禍で2年連続中止になっていた「お囃子体験授業」を、ここにいる委員の皆様のお力添えもあり、学校公開の日に3年生で復活させられることになった。現在、錦みよし会お囃子担当の方と学年担任との打ち合わせ会をオンラインで行えるように調整中である。ちょうど、先週の音楽会で複数の学年が、お囃子の要素を取り入れて発表したところなので、公開当日は、保護者だけでなく、委員の皆様にも見ていただければと思っている。

「(3) 来年度の教育課程編成」について

学校給食

委員：センター方式に備えて7月中旬から工事が始まるということだが、市内の他校も同じようなスケジュールなのか？

学校：学校によって1～2日のずれはあるかもしれないが、一～八小で大差はないと思う。市教委からは「9月からセンター方式の給食を提供するためには逆算して7月中旬からの工事が必要」との説明であったため、そのことを前提に来年度の教育課程を編成している最中である。例年195回前後の給食回数だが、来年度に限っては、どう工夫しても190回くらいになる見込みである。

委員：食育の面から考えると、センター方式よりも各校で作って提供する方が、作る人の顔も見えるからいいのだが。

委員：栄養士さんや調理員さんのこの先も気になる。

展覧会